


所 属	ライフデザイン学部ライフデザイン学科 (ビジネス文化)		
主な担当科目	韓国語		
	氏 名	李 文相	
	フリガナ	イ ムンサン	
	職 位	教授	
	学 位 等	修士(国際文化学)	
	経 歴	山口県総務部国際交流室 非常勤嘱託 山口県立大学 非常勤講師	
研究内容・社会業績等			
<p>日本語と韓国語の音韻論的言語比較が専門。研究テーマは「日韓両語の複合語における音韻添加について」。また、民間に伝承されている伝統芸能の「仮面劇」や「パンソリ」などについても台詞の方言にあらわれている民衆の思想や時代背景を考察している。</p>			
論文・書籍・資格等			
<p><b>【書籍】</b>  『ハングル読本－基礎から読解まで－』(共著), 明石書店, 2004年  『サランヘヨ! ハングル－初級から中級へ－』(共著), 白帝社, 2007年(2015年第4版)  『サランヘヨ! ハングル 練習帳』(共著), 白帝社, 2009年(2015年第2版)</p> <p><b>【論文】</b>  ・韓国伝承文化の継承問題－「西便制寶城パンソリ保存協会」を中心に－, 東アジア伝統の継承と交流, 山口大学大学院東アジア研究科東アジア研究叢書3, pp.109-126, 2016  ・ジオ多様性と資源人類学－壱岐・対馬・済州島を一例として－(共著), 至誠館大学研究紀要2, pp.29-38, 2015  ・「短いパンソリ」にみられる人生観－短歌「広大歌」と「サチョルガ」を中心に－, 東アジア研究7, 山口大学大学院東アジア研究科, pp.15-39, 2009  ・韓国仮面劇にみられる諧謔性, アジアの歴史と文化10, 山口大学アジア歴史・文化研究会 pp.45-64, 2006  ・日韓の言動様式の違いと精神文化についての考察, 萩国際大学紀要7・8, pp.15-37, 2006  ・韓国伝統民俗人形劇にみる韓国民衆の精神文化: 男寺堂の「コクトウカクシノルム」と村芸能としての「瑞山パクチョムジノリ」の比較から, 東アジア研究4, 広大歌」と「サチョルガ」を中心に－, 東アジア研究7, 山口大学大学院東アジア研究科, pp.69-80, 2005  ・韓・日両言語における音韻添加－サイツソリと連濁・促音化を中心に－, 萩国際大学紀要6, pp.1-19, 2004 他</p> <p><b>【資格】</b>  中学校・高校教諭1種免許「国語」</p>			
学生へのメッセージ			
<p>現在、日本では韓国語を学ぶサラリーマンや主婦などが目立って増えています。日韓両国間には1年間に500万人もの人々が往来しており、観光やビジネス分野ではこれからも韓国語能力を有する人材がますます必要となるでしょう。皆さんも大学で正式に韓国語を習っておけば、多方面で役立つに違いありません。今がそのチャンスでは・・・?</p> <p>授業では、まず、韓国の文字であるハングルの仕組みを理解し、読み書きや基本文形を反復して練習します。そして、なるべく留学生などネイティブと会話できる環境をつくるようにします。韓国の文化や韓国人の考え方などについてもきっと理解が深まると思いますよ。</p>			